**●　以下の協議の視点を参考に、各園・各校の「幼児教育と小学校教育の円滑な接続」について、課題や今後取り組むべき事項など協議の際に、「協議・意見交換用紙」を御活用ください。**

【協議の視点】

**①　幼児教育施設間、幼児教育施設と小学校間における相互理解の促進**

　・幼保小の先生が互いの教育内容や指導方法、教育の連続性・一貫性についての理解を深め、幼児教育と小学校教育の円滑な接続を実現するためには、幼児教育施設間や幼児教育施設と小学校間において、どのような連携・協働を進めていくことが考えられるか。また、その際、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」をどのように活用することが考えられるか。

　・幼児教育施設間や幼児教育施設と小学校間における連携・協働の成果を踏まえ、各園において、遊びを通して学ぶという幼児期の特性を踏まえつつ、小学校以降の教育を見据えて小学校以降の生活や学習の基盤を育成するためには、指導計画の作成や指導の過程の評価・改善等について、どのような工夫が考えられるか。

**②　架け橋期のカリキュラムの開発・実施**

　・教育の連続性・一貫性を踏まえ、幼保小が協働して「期待する子供像」や「育みたい資質・能力」を明らかにするとともに、これらを基にして「園で展開される活動」や「小学校の各教科等の単元構成等」等を具体的に明確にしながら、架け橋期のカリキュラムを作成していくためには、どのように進めていけばよいか。

　・架け橋期のカリキュラムの実効性を高めるなど、幼保小の接続の取組について、家庭や地域との連携を図りながら評価・改善・発展させ、持続可能なものとしていくためには、自治体や各幼児教育施設・小学校において、どのように進めていけばよいか。

**協 議 ・ 意 見 交 換 用 紙**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 所属 |  | 氏名 |  |

●　各園の提案を踏まえ、以下の項目について御記入ください。

（１）提案を聞いての感想や参考となった取組

|  |  |
| --- | --- |
| **渋谷区立本町幼稚園** | **学校法人裕学園　谷戸幼稚園** |
|  |  |

（２）協議主題に関わる自園・自校・自治体での取組

|  |
| --- |
| **幼児教育と小学校教育の円滑な接続について** |
| **＜協議の視点＞**  **①幼児教育施設間、幼児教育施設と小学校間における相互理解の促進**  **②架け橋期のカリキュラムの開発・実施** |

（３）今後、自園・自校・自治体で取り組みたいこと・改善したいこと

|  |
| --- |
| **幼児教育と小学校教育の円滑な接続について** |
|  |